

平成 19 年 12 月 25 日

## 2 号機中央制御室の換気空調系電動機の故障に関する調査結果について

平成 19 年 9 月 13 日、定格出力で運転中の 2 号機中央制御室において、「480V 母線 2 C 地絡」、「換気空調機 電源盤 2 C 故障」の警報が発生しました。

ただちに中央制御室内の監視盤を確認したところ、2 号機中央制御室の換気空調機\*（1 台）が停止していることを確認しました。

このため、予備の換気空調機を起動し、通常の換気状態に復帰しました。

その後の調査において、2 号機中央制御室換気空調機用の電動機が損傷していることを確認しました。

本事象による外部への放射能の影響はありません。

（[平成 19 年 9 月 14 日お知らせ済み](#)）

調査の結果、以下のことがわかりました。

- ・当該電動機を点検した結果、電動機の両端に設けられた軸受のうち、片側の軸受（以下、「当該軸受」）部品のみ損傷および潤滑剤の喪失が認められたこと。
- ・当該軸受と同時期に取り替えたもう一方の軸受の部品および潤滑剤に異常はなかったこと。
- ・当該電動機の軸受は 4 回の定期検査に 1 度の頻度（約 6 年間）で取り替えを行っているが、これまで問題は確認されていないこと。
- ・軸受取り替え後の当該電動機の定期点検において異常な振動は認められなかったが、当該軸受は今回通常の間隔より短い期間（約 4 年間）で損傷した。

以上のことから、当該電動機の故障は、当該軸受単体の損傷が原因で発生したものと推定しておりますが、当該軸受が損傷した原因は特定できませんでした。

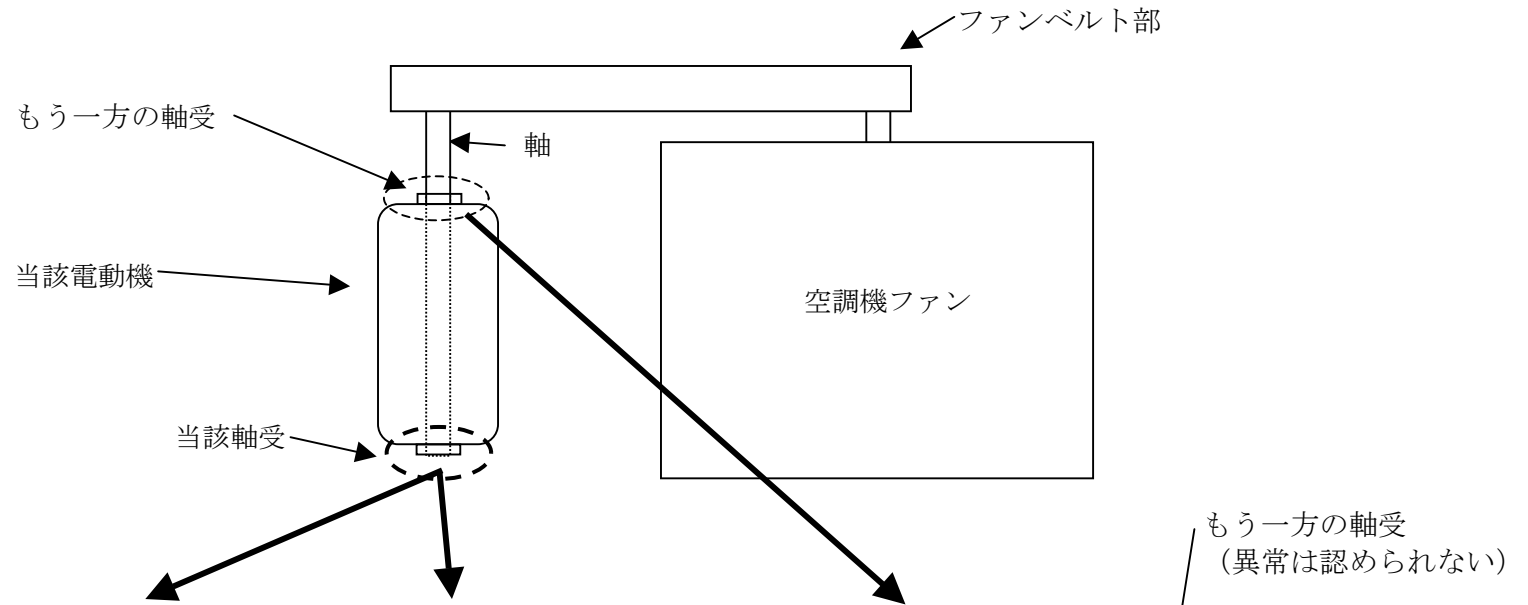
対策として、当該電動機を新品に取り替えるとともに、試運転を行い、健全であることを確認しました。

また、当該電動機の故障は軸受単体の不具合により生じた稀な事象であると考えられますが、今後、当該電動機について定期的に状態監視を行い、異常のないことを確認します。

以 上

\* 中央制御室の換気空調機

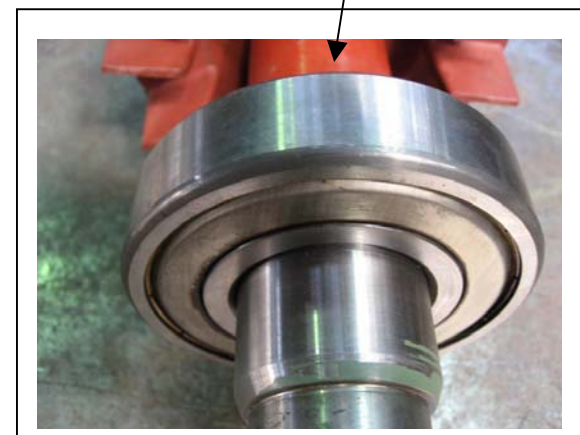
1・2 号機中央制御室用に 3 台設置されており、通常、1 号機用に 1 台、2 号機用に 1 台を運転して換気を行い、残りの 1 台を予備機としている。



損傷していた軸受の部品



損傷していた軸受部



もう一方の軸受  
(異常は認められない)

2号機中央制御室換気空調系電動機の点検状況